

産科・婦人科で子宮の手術を受ける患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	子宮腔部・頸部材料における液状化細胞診標本について細胞像の比較
研究機関名及び 研究機関の長 (試料・情報の管理 責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	(担当科) 病院病理部 (職名) 副技師長 (氏名) 和田栄里子
試料・情報の利用目的及び利用方法	[利用目的] 細胞診断の精度向上を目的としています。 [対象となる患者さん] 研究実施承認日から 2024 年 3 月 31 日までに子宮摘出と診断を受け、手術する患者さん [研究期間] 研究実施承認日 ~ 2026 年 6 月 30 日 [利用方法] 子宮の手術検体から、検診ブラシを用いて、子宮頸部の細胞を採取し、患者さんの年齢、病名等、既に実施済みの診療情報から、お名前、住所など個人を特定できる情報を削除して解析を行います。結果を学会や論文などに発表することがありますが、患者さんを特定できる個人情報を公開することはありません。
利用又は提供する試料・情報の項目	試料：【子宮の腔部・頸部の細胞】 情報：【年齢、月経周期、臨床診断等】
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2024 年 5 月 31 日までに電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学病院 病院病理部 担当者：(職名) 主任 (氏名) 櫻井包子 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1 電話 0561-62-3311 (内線 37400)